神戸大学交響楽団
第54回定期演奏会

PROGRAM

神戸大学交響楽団　第54回定期演奏会

Kobe University Symphony Orchestra　54th Regular Concert

歌劇「タンホイザー」序曲
Tannhäuser Ouvertüre

ワーグナー
Richard Wagner

指揮　小守恵介
コンサートミストレス　月ヶ洞絢子

交響曲第7番嬰ハ短調　作品131
Symphony No.7 in c-sharp minor op.131

プロコフィエフ
Sergei Prokofiev

Ⅰ. Moderato
Ⅱ. Allegretto
Ⅲ. Andante espressivo
Ⅳ. Vivace

指揮　藏野雅彦
コンサートミストレス　竹辺由梨

交響曲第5番変ロ長調　作品55
Symphony No.5 in b-flat major op.55

グラズノフ
Alexander Glasunov

Ⅰ. Moderato Maestoso
Ⅱ. Scherzo
Ⅲ. Andante
Ⅳ. Allegro Maestoso

指揮　藏野雅彦
コンサートミストレス　竹辺由梨

2004年12月11日（土）午後7時開演
尼崎市総合文化センター　アルカイックホール
後援＝兵庫県・神戸市民文化振興財団・兵庫県オーケストラ協議会・神戸新聞社

客演指揮　**藏野雅彦**（くらのまさひこ）

1956年京都市に生まれる。京都市立堀川高校音楽科（現市立音楽高校）を経て1979年東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。トランペット、指揮を学ぶ。1992年ウクライナナショナル交響楽団のキエフ市における定期演奏会で、マーラー交響曲第１番「巨人」を指揮し、大成功をおさめプロデビューする。2002年文化庁派遣芸術家在外研修員としてオーストリア国立グラーツ芸術大学大学院指揮科に留学、マルティン・ジークハルト教授に師事。またグラーツ歌劇場でも研鑽を積む。現在までにロシア国立ノヴォシビルスクアカデミー交響楽団、ウクライナナショナル交響楽団、ロシアマリエル国立歌劇場、キエフシェフチェンコ国立歌劇場管弦楽団、京都市交響楽団、大阪市音楽団をはじめとし、多くのオーケストラを指揮し好評を博す。第13回京都芸術祭府知事賞受賞。小泉和裕、田中良和、伊吹新一、故遠藤雅古の各氏に師事。現在、京都市立音楽高等学校、京都教育大学教育学部、同大学院で後進の指導にもあたっている。

トレーナーの先生方

ギオルギ・バブアゼ（関西フィルハーモニー管弦楽団　コンサートマスター）

宮　村　　聡（京都市交響楽団　主席トランペット奏者）

村　瀬　　司（大阪シンフォニカ交響楽団　主席クラリネット奏者）

以上の先生方にご指導頂きました。この場を借りてお礼申し上げます。